

# 広聴特別委員会記録

令和5年4月6日

【開催日】 令和5年4月6日（木）

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午前10時10分～午前11時15分

【出席委員】

|     |      |      |      |
|-----|------|------|------|
| 委員長 | 矢田松夫 | 副委員長 | 岡山明  |
| 委員  | 中島好人 | 委員   | 前田浩司 |
| 委員  | 宮本政志 | 委員   | 吉永美子 |

【欠席委員】

|    |      |  |  |
|----|------|--|--|
| 委員 | 松尾数則 |  |  |
|----|------|--|--|

【委員外出席議員等】

なし

【事務局出席者】

|    |      |     |       |
|----|------|-----|-------|
| 局長 | 河口修司 | 局次長 | 中村潤之介 |
|----|------|-----|-------|

【審査内容】

- 1 市議会モニター意見について
- 2 その他

---

午前10時10分 開会

---

矢田松夫委員長 皆さんおはようございます。ただいまより、広聴特別委員会を開催します。本日の付議事項については、お手元に配付しているとおりで、この項目に沿って進めていきたいと思っておりますので、議事運営に御協力をよろしく申し上げます。それでは最初の付議事項、市議会モニター意見について、皆さん方の（発言する者あり）そうか。すみません。それでは、今日の欠席委員について御報告します。松尾委員については、所用のため欠席届が出ております。それから、広聴特別委員の変更がありましたので、それぞれの方から御挨拶をお願いします。

宮本政志委員 おはようございます。3月27日付けで広報特別委員会から広

聴特別委員会に替わりました宮本です。よろしく申し上げます。

前田浩司委員 3月31日付けで広聴特別委員会に選任されました。皆さん方、今後ともよろしく願い申し上げます。

矢田松夫委員長 それでは、2人の委員、よろしく願いいたします。それから、3月30日付けで長谷川議員が議員辞職されまして、広聴特別委員会委員も辞任となりましたので、これも併せて御報告します。報告事項については以上であります、何かほかに漏れたところがありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり) なければ、付議事項に沿って御意見を頂きたいと思えます。最初に、市議会モニター意見についてであります。これについては、1月12、13日の意見交換会において、12月議会の内容について市議会モニターの皆さんから出された意見であります。このように、前回議論して決定しましたが、これについて皆さん方から御意見はないでしょうか。読んでみましょう。市議会モニターの皆さんから、御意見が二つほど出ました。一つは、「本会議場の映像に、発言者だけではなくて、時々議員全員も映してみてもどうか」との意見がありましたが、この広聴特別委員会の中では、「今の議場の機器では難しい。今後、新たな機器を導入するときに検討していきたい」という結論に至りました。これについて何かありますか。(「なし」と呼ぶ者あり) 報告だけでええですね。結論だけで。二つ目については、「目的の資料や映像が探しやすいように、議会のホームページを変えてはどうか」ということでありましたが、「広聴特別委員会にて意見の意図を具体的に詳しく聴取していただいた上で、今後対応を考えていく」となりましたが、これについて御意見はないですか。

宮本政志委員 先日まで私は広報特別委員会におりましたので、言います。これは広聴特別委員会から広報特別委員会に投げられたもので、広聴特別委員会にて結論づけた経緯は、この市議会モニターは、パソコンを使ってホームページを見られると思うんですけど、もしかしたらそういっ

た手続が苦手な方なのか、あるいはその辺りはよく御存じなんだけど、どこをどうしたら、もっとやりやすくなる、ここがこういう感じだからやりにくいとか、広聴特別委員会で市議会モニターさん側から意見をもう少し具体的に徴収していただきたいと。そういう意図で、広報特別委員会がこのような返し方をしたというのが経緯です。

矢田松夫委員長 それでは、これについては、この度開催されます市議会モニター意見交換会の中で、更に意見を聞いてみます。それでいいですか。もう1回聞きます、更に詳しく。どこをどのように変えたら見やすいのかを聞いてみるということはどうですか。

吉永美子委員 以前の報告書を見ると、1月13日14時から開催された分での御意見だと思います。私は参加しておりませんので、事務局にお尋ねします。今回の意見交換会に、このときに意見を出された方は出席されますか。確認されていればお知らせください。分からないですね。前回出られて今回欠席という方がいらっしゃいましたか。前回より多いわけですね。前は9人で今回が11人です。

中村議会事務局次長 すぐ調べますので、暫時休憩していただいてもいいですか。

矢田松夫委員長 当時の意見はここにあります、いいですかね。それでは、資料をもう1回確認しますので、暫時休憩に入ります。

---

午前10時17分 休憩

---

---

午前10時26分 再開

---

矢田松夫委員長 それでは、休憩を解き、委員会を再開します。1月13日に開催されました市議会モニター意見交換会の議事録を確認するために休

憩を取りました。確認が終わりましたので、再開します。二つ目の、「目的の資料や映像が見やすいように、議会のホームページを変えてはどうか」ということで、先ほど議論になっておりましたけれど、「今の議場の機械では難しい。今後新たな機械を導入するときに」……すみません。

「広聴特別委員会にて意見の意図を具体的に詳しく聴取していただいた上で、対応を考えます」ということで、いつどこで誰がどのようにというのがこの結論に載っておりませんので、もう少し皆さん方の御意見を頂きたいと思います。

吉永美子委員 私としては、「意見交換会で更に詳しく意見を聞いた上で、広報特別委員会にて検討してもらおうよう促します。」としてはどうかと考えましたが、いかがでしょうか。それと、やはり相手が市議会モニターですので、上のところも「です、ます」でお返ししたほうが、より丁寧かと思います。例えば、「今の議場の機器では難しい状況です。今後新たな機器を導入するときに検討したいと考えます。」のようにしてはどうかと思います。

矢田松夫委員長 今回の吉永委員の二つの意見について、皆さん方で更に深めることがありましたら、御意見いただきたいと思いますが、いかがでしょうか。（「ありません」と呼ぶ者あり）ということで、回答を出しましたけれど、要は4月12、13日に、もう一度市議会モニターの皆さん方に、映像が探しやすいようにするためには、議会のホームページをどのようにしていったらいいのかという意見を是非聞いてみたいということではありますが、いいでしょうか。市議会モニターの皆さん方にもう1回聞くということですね。そういうことで、一つ目の市議会モニターの意見についてのまとめを行いました。次にその他ですが、皆さん方から何かありませんか。（発言する者あり）それから、前回、日程と参加人数を含めて、市議会モニターの皆さん方にアンケートを頂きました。結論から言いますと、4月12日水曜日午後2時から4名の方が参加されます。それから、同日午後6時から2名の方が参加されます。13

日木曜日午後2時から3名の方が参加されます。同日午後6時から2名の方が参加されます。合計11名の方が参加されまして、市議会モニター意見交換会の参加者が少しずつ増えつつあります。そこで、皆さん方にお諮りします。前回、この委員会で話をしましたが、参加人数、いわゆる市議会モニターの出席人数に応じて、委員の皆さん方にも出席していただくということでもいいですかね。(うなづく者あり) それでは、4月12日午後2時から、矢田、岡山、宮本、吉永の委員4名で対応していくと。それから、12日午後6時から、矢田、岡山、前田の委員3名が対応すると。4月13日木曜日午後2時から、矢田、岡山、中島の委員3名が対応する。4月13日午後6時から、矢田、岡山、松尾の委員3名が対応していくということでもあります。もう一度言いますが、市議会モニター意見交換会での私たちの責務は、議会の活動・行動、そして議会運営上の課題について、市議会モニターの皆さん方から御意見を頂くと。これを中心に意見交換会を開催し、進めていくということで、よろしくお願ひします。それから、これも一緒にお諮りしますが、広報特別委員会から私に対して二つの意見というか申し送りがありました。一つ目は、広報特別委員会が集約しております市議会モニターの皆さん方からのアンケートについては、広報特別委員会の中での調整が終わっていないので、もう少し待ってくださいということです。二つ目は、次回の議会だよりに今回の市議会モニター意見交換会の記事を掲載するので、記事の依頼があったということです。この2点についてお諮りしますが、1点目については、待ってほしいということです、そうしておきたいと思います。それから議会だよりの原稿については、吉永委員から矢田に来るんですね、順番からすると。ですから、議会だよりの原稿については、矢田が担当するというでもいいですか。(うなづく者あり) ほかにありますか。

吉永美子委員 4回行う意見交換会の流れをしっかりと確認しておいたほうがいいと思います。

矢田松夫委員長　そうですね、はい。前回の広聴特別委員会の流れでは、12月議会の動画配信について、市議会モニターの皆さん方に見ていただき、意見を頂くということ、まず冒頭にしていきたいということです。動画配信や議会活動についてチェックしていただきたいということです。最初にこれを行うと。二つ目については、先ほど言いましたように、議会活動、議会運営等について意見を頂く。この2点を中心に運営していきたいと思いますが、ほかに抜けたところがありますか。セレモニー的なことは、もう省いております。委員長が挨拶するとか水を出すとかもです。

岡山明副委員長　動画配信をやりますよね。その後はどうなんですか。

矢田松夫委員長　それを見て、御意見を頂く。

岡山明副委員長　1月12、13日開催の意見交換会で聴取した意見について、前回これを話したんですよ。それも一緒に動画配信の後でいいですかね。

矢田松夫委員長　そうですね、はい。これについては、文書で出された意見についても、次回の意見交換会で報告するとなっておりますので、そのような手続で進めていきます。

中島好人委員　コロナ禍の中で一同が集まるのは、前にやっていた議会カフェというんですかね。一堂に集まるのは、あれだということで、ユーチューブで発信を行ったわけです。今日に来て、6月は以前のような方向も検討すべきではないかということなんですけども、この辺について、市議会モニターの意見、ユーチューブとか、以前やっていた一堂にみんなが集まってやる方向とか、その辺のことについてどのようにお考えでしょうかと意見を聞くのは大事なことじゃないかと思うんですが、いかがでしょうか。

宮本政志委員 今、中島委員が言われることがよく分からないんだけど、議会報告会を開催することについて、実施の有無を聞くということですか。それと、ユーチューブ動画ですか、この報告のことですか、これらの有無についても意見を頂くということなんですか。その辺りがよく分からないんだけど。

矢田松夫委員長 私から言おうか、それとも中島委員から。今の意見。（発言する者あり）私のほうから言うのも変かもしれませんが、私から言います。前回の広聴特別委員会の中では、コロナ禍はもうそろそろ収束しつつあるということで、本来は、動画配信というのは、ウルトラCだと。だから、元に戻そうということで、6月議会については、コロナ禍が収束すれば、従来の議会カフェに戻そうという意見があったと。そのことについて、今回、市議会モニターの皆さん方に聞いてみようということなんです。だから、動画配信というのは、あくまでもということです。

宮本政志委員 どういうことですか。もともと広聴特別委員会では、市議会モニターからも意見がありましたけど——市議会モニターからやったかは忘れましたが、新型コロナウイルス感染症がこういう状況であれば、議会として議会報告会を開催するとか開催しないとかの定義がなかったんで、コロナ禍ということだけで、するかしないかを決めたのが現実だと思うんです。だから、今のお話ですと、市議会モニターと意見交換する時点のコロナ禍の状況を前提として、条例でうたわれておりますし、実施要綱でもしなければならぬとされている議会報告会を、するかしないかを市議会モニターの意見に委ねるということですか。

矢田松夫委員長 いやいや、それも含んで聞くと。あくまでも主体はここにありますので、今回の意見交換会の中で、それを投げってみようという中島委員の意見です。

宮本政志委員 条例でも実施要綱でも、原則2回あるいは毎定例会ごととある



わけでしょう。それでコロナ禍の状況が、例えば5月何日かな、新型コロナウイルス感染症に対しては、政府の意向もあるし、本市も方向性を定めているんですから、その前提でこの委員会が議会報告会を開始しよう、いやもう少し延期しようとするべきであって、そのことに関して、市議会モニターから御意見を聞くのはどうかと思いますね。もし委員会で議会報告会をすると決まったら、議会報告会の内容をどのようにしますかと議論するならまだしも、するかしないかを聞くと解釈できるんですけど、それはおかしいんじゃないですか。ここで決めればいいことです。

矢田松夫委員長 広聴特別委員会が主導ではあるけれど、意見交換会の中での意見も聞いてみようという中島委員の意見であったんですが。

中島好人委員 この間、コロナ禍に対応した中で、何もしなかったときもあるわけですが、やっぱりそれじゃいけないということで、ユーチューブ動画を発信して、議会の状況を伝えていこうとしてきました。しかし、ここに来て、もう大体収束してきているので、元に戻そうと委員会では決めているけど、そういう方向でいきたいと思うがという話を確認したいと思っています。この間ずっとやってきたことを変えるわけですから、ユーチューブをやめて、議会カフェに変えていこうというのはこっちの提案です。それはいいことだねという話になるんじゃないかと思いはするけども、一応、今度は動画じゃなくて、議会カフェに進んでいくんだなというのは、市議会モニターには、そういう方向かなと事前に関心を持ってもらうということもある。これはもう必要ないとこっちで決めて、今までの考えどおりやりますというのならそれまでの話なんですけど。意見を聞いたからどうこうじゃなく、主体はこっちです。こういう方向でやっていくというのがあるけども、こういう方向を考えているということは言ってもいいかなと思っているんですけど、どうですか。

吉永美子委員 私としては、市議会モニターに考えを聞くというよりも、議会報告会に参加してくださいという考え、市議会モニターにはそういう役

目があるとなつていますので、例えば次回はこのように考えていますから、6月の議会報告会には、是非市議会モニターとして御出席くださいという依頼にとどめたほうがいいのではないかと思います。それで、議会報告会を開いて、その後の意見交換会の中で、議会報告会に参加されてどうでしたかと、もっとこうしたほうがいいのかなど、何かございますかと聞くことで、本来の市議会モニターの役目や役割をしてもらうのではないかと思います。開催等については、意見を頂くのではなくて、開催しますというお知らせで、参加してくださいと促すことにとどめていいと思います。

宮本政志委員 私も吉永委員がおっしゃるとおりだと思いますね。議会報告会を行うとここで決めたのであれば。もう、あとはもう言いません。吉永委員がおっしゃるとおりだと思います。ただ、先ほど中島委員がもう一つ気になること言われた。この委員会で、議会報告会が通常開催されるようになったら、ユーチューブ動画をなくすと議決されましたか。

矢田松夫委員長 議決はしていないけど、報告会について替わるものがないからユーチューブを作成しただけであって、要はその他の手段、例えば議会報告会以外の課題があれば、それはまた検討していかなきゃいけん。

宮本政志委員 以前の広聴特別委員会の議論をずっと見ておりました。たしかに、ユーチューブの有無は意見として出ていましたよ。しかし、先ほど第1条の設置のことも委員長がおっしゃっておられました。「議会の活動及び運営に関して市民等から意見を広く聴取し、反映させることにより」と、もう第1条でうたつてあるんですね。そうすると、せっかく増えたツールを、議会報告会がまた開催されたらこのユーチューブ動画のほうはやめようじゃないか、せっかくツールを増やしたのにそれをやめようという方向性に私は反対だし、理解できない。もっと言えば、議会報告会を毎定例会ごとに開催するのか、あるいは原則2回だからそのほかの方法を取るのかというのは、また議論していけばいいけども、この

ユーチューブ動画は続けていくべきでしょう。これは逆に、早めに広聴特別委員会で議決しないと、今さっきの中島委員のような御意見も出てきますよね。やめようというような。これって委員長どうなんですかね。やめるべきでないと思っていますけど。

矢田松夫委員長 あくまでも、動画配信は議会報告会の代替措置であるという認識でスタートしているんですね。だから、元に戻れば、議会報告会を通常どおり行えば、動画配信そのものについては中止の方向であるが、今度は内容についてどうするかは、まだ議論しておりません。例えば、常任委員会ごとに今は報告会しているんだけど、それに替わる新たなものをどうするかについては議論していないのが現状です。

宮本政志委員 僕も議事録の全部に目を通していないけど、それを議決したのかな。議会報告会が再開された場合は、このユーチューブ動画は中止しますと委員長がおっしゃった。それは議決されたんですか。議決されたのであれば、また続けるべきだというときには、手続論が少し変わってきますんでね。

矢田松夫委員長 その問題については継続中です。

岡山明副委員長 議決となると、今まで動画だけで、1年間か2年間、報告会自体を開催していないんで、次にやるとき、その都度、議決したかどうかとなってしまいませんか。そうじゃないですよ。そういう状況の中で、今回の委員長の下で初めて動画という話が出たという状況ですから、それまでに広聴特別委員会の中で、そういう形の議会報告会を開催しませんという動機とかじゃないけど、そういう形で、皆さんの意見の聴取で中止という話だけですよ。だからそれで、皆さんがどう言っておったなどで、今そういう形までという状況じゃないと思いますよ。委員会で決めたことが一つの形で進める形になっているんだから、議決じゃなくて、ここは委員会で決定した場合のことで、決定してそういう動画に

するか中止にするか決めて今まで進めてきたんだから、委員会としての進め方は、今回はそういうことでちょっと何回も同じこと言って申し訳ないけど、そういう意味で、今回は、矢田委員長の下で、動画配信という形をしっかりと。それでそれをどうするかこうするかって、それは今回の5月8日以降の、2類から5類に変更となってから本来決めていくべき状況なんで、6月からどうなるのか、まだ決まっていない状況ですから、その辺を議決で何とかという、私はそこまでする必要はないと思いますよ。

宮本政志委員 すみません、副委員長、もう少し簡潔明瞭に言っていただかんとよく分からんところが多い。先ほど、委員長は、私の解釈では、議会報告会が再開されたらユーチューブは中止することが決まったというような言い方をされたんで、それはもう広聴特別委員会で議決されたことなんだなと受け止めたの。そうであるならば、先ほど私は、せっかく増えたツールなんだから廃止する必要がない、続けていくべきだと意見を述べたんだから、1回議決したことに対して手続論が変わってくるねと言ったんです。副委員長がおっしゃったことがよく分からなかったんだけど、議会報告会も例えば通常どおりに戻った場合に、この定例会に関する議会報告会はしますねという前提でこの委員会が進めば、異議なしということですから、そこは議決を取ったという前提で進んでいくんですから、議決が必要ないと副委員長が言っている意味がよく分からない。議事録を見ていただいて、もしもユーチューブを中止と議決していないのであれば、中島委員の意見に対して、私は反対ですよと言っているんです。だから、ユーチューブは続けていきましょう、それに対して毎回毎回議決していくのか、いや広聴特別委員会としては、ユーチューブ動画は今後も続けていきましょうというのをきっちり決めたほうがいいんじゃないんですかということのをさっき言ったんです。

中島好人委員 6月議会の方向性については何ら決定されていません。ですから、ユーチューブをやめるとか議会カフェをやるとか、そういう議決と

うか、そのものは決めていません。ですけども、前回の委員会の中では、今後6月議会は、そういう方向も考えるべきじゃないかなということだけが決まっています。6月議会についてはね。だから、6月議会報告会をどうするかというところの具体的な論議はなく、依然として何も決まっています。だから、二つともやるか、どちらかをやめて、どちらかを取るかということ自体も決まっています。だから、議会カフェ、6月はちょっと考えていかなければいけないという方向性を中心に考えていこうということだけは決まっているというか、前回の委員会の中でそういう話合いの方向がなされたというだけです。

宮本政志委員 議論が違うんですよ。6月定例会の議会報告会どうしますかうんぬんかんぬんということは今から決めようというんじゃないで、先ほど中島委員は、ユーチューブ動画は、議会報告会が再開したらやめようじゃないかとおっしゃったから、私は、その都度その都度どうするかじゃなくて、しっかり議論をしていくべきであると思っています。続けていくべきだと思うから、この委員会で早めにそれを議論して決めていったらいいんじゃないかと言っているんです。その後に委員長が、もう中止ですと決まっているようなことを言われたから、過去がどうなのかを少し確認したかったということも言ったんです。議事録を全部見てみると分からんけど。今日別に、ユーチューブ動画を今後続けていくかどうかの結論を出さんでも、やっぱりこれはもう近いうちに結論出さんといけんと思う。大体、なぜツールを増やしたのにやめるのか。やめると言うんだったら、論拠を示してほしい。基本条例にも実施要綱にも、全て書いてある。設置要綱に書いてあることに反すると思うから、もしやめるのであれば、その辺りの論拠を示してほしい。委員長、そういった議論を始めていって、早めにユーチューブは続けていくということをして……

矢田松夫委員長 もう1回言います。

中島好人委員 もう1回言いますが、何回も僕は言うでしょう。まだ決まって

いませんと。もし、やめたと言ったのなら、僕の失言です。ごめんなさい。失言です。決まっていますと今、訂正しているわけですよ。決まっていますと。それを言ったとか言っていないとか。何、そんなことを、ごめんなさいって言うたら、それでもうええわけでしょう。だから6月議会は何も決まっていますと。だけど、今度は、議会カフェで皆に意見を聞くようにやっっていこうねと、本気でそういうことを考えていこうねということだけが決まっているということです。だから、ユーチューブもやめましょうとか、そういうことも決まっています。僕は間違えました。以上です。

矢田松夫委員長 もう一度言いますが、動画配信については、あくまでも議会報告会の代替措置であると決まっております。それで今回までやってきました。そして今後どうするかについては、ですから議会報告会そのものの代替措置は、議会報告カフェをやれば、それでお役目は終わりですと。しかしながら、新たにどのような動画配信をして、市民に伝えるかについては議論していきましよう。これは基本ですね。二つ目の、6月議会の報告会については、開催する方向でいきましようというのは決まりました。ですから、それについては、皆さん方に意見を聞くのも私は正しい方向だと思いますが、この場で、「じゃあ、やります」ということでやると、また意見聴取の方法は違ってきます。意見交換会でね。それはまだ決まっていないんです。

中島好人委員 どうするかじゃなくて、吉永委員が言ったように、こういう方向も考えているということだけでとどめたほうがいいんじゃないかなと。

宮本政志委員 さっき、6月定例会の議会報告について意見を聞きますとおっしゃったけど、誰に意見を聞くの。市議会モニターにですか。

矢田松夫委員長 市議会モニターの皆さん方にどうしましようかというのも一つ。主体性は広聴特別委員会にあるけれど、皆さん方について、その前

にこっちの主体性を決めちよかんにゃいけん。やりますという方向で皆さん方に意見聞くのか、いやいや、皆さん方に意見聞くのか、どうしましょうかという意見の二通りがあると思う。

宮本政志委員 いやいや、その意見が出た後、吉永委員はそうじゃなくてとおっしゃったじゃないですか。私は全く同じです。市議会モニターに開催しますかどうか聞きましょうということじゃなかったよ、吉永委員は。（「いや違う違う」と呼ぶ者あり）開催するのに、参加してくださいね、こうですねということでお話しされたわけですよ。

矢田松夫委員長 それは決まってないよと。（「いやいや、それならここで議論して」と呼ぶ者あり）いやいや、だから、それを先に決めんと、市議会モニターの皆さん方の意見を聞くのが（「違ういね」と呼ぶ者あり）目的が違ってくる。

宮本政志委員 いやいや、6月定例会の議会報告会をするかしないかを市議会モニターに聞くことはおかしいでしょうと、さっき僕が言ったわけですよ。今、2人は、「それは市議会モニターに議会報告会の開催を聞く」と委員長がまたおっしゃるから。さっき吉永委員は違うこと言われたよ。僕は全く同じって言ったよ。吉永委員もう1回おっしゃっていただけますか。

吉永美子委員 6月議会報告会をユーチューブにするのか本来のカフェに戻すのかについて、今までの基本的なのは、目指すのは議会の初日ですけど、初日で、どうするかを決定してきたわけじゃないですか、大体。だから、6月議会報告会をどういう形にするかは、6月の最初、できれば初日なんですけど、今回の6月議会報告会は新型コロナウイルス感染症の状況などかを見て、どうするかを決定するわけで、6月議会の報告会については、どういう形になるとかではなくて、私たちは、本来の形に戻したいと。その意向はチラシに載せたということで中島委員も言われたわけ

ですよ。それを目指しているのです、開いたときには、皆さん是非市議会モニターとして議会報告会に参加していただき、意見交換会で御意見くださいというようにするだけでいいと思います。

矢田松夫委員長　じゃあ、その意見も聞かにゃいけんというだけなんです。私が言うのは、その意見……（発言する者あり）いやいや、そのことも聞かにゃいけん。こういうことにしますが皆さんどうですかという、それも意見の一つであるということです。主体性はこちら、広聴特別委員会だけど、こうしますが皆さんどうですかという意見を聞くのも大事であるということをさっき何回も何回も同じこと言うた。

吉永美子委員　申し上げますが、今回新たに市議会モニターになってくださった方もたくさんおられるから、議会報告会自体に参加できていないんですよ。ずっとユーチューブでやってきたから。ということは、議会報告会に参加していないのに、どうでしょうかと聞かれても、市議会モニターとしては困りますよね。だから、今回は、6月議会報告会については、本来の形の議会カフェを目指していきますと。その際には御参加いただき、参加されたことでの意見を意見交換会で再びくださいというだけで十分です。

矢田松夫委員長　それも意見なんですよ。皆さん方に投げ掛ける意見じゃないですかと言うだけなんです。市議会モニターの皆さん方によって、意見交換会どうするかというのを投げ掛けるんじゃないで、今吉永委員が言うたのもこちらの意見です。意見を言うだけなんです。それをさっきから何回も何回も言いよるんです。

宮本政志委員　いや、私は、吉永委員が言われることを全て肯定しています。では、委員長、中島委員が先ほど言われた、4月12、13日の意見交換会のときに、6月定例会の議会報告会に向けて、こういうふうに頑張っておりますがって意見を聞いたとします。そこで、市議会モニターの



大半が、「いや、まだ新型コロナウイルスのことがはっきりせんし、完全じゃないから、議会報告せんほうがええよ、せんほうがええよ」という意見が多かったら、その意見を尊重してやめるんですか。主体性とさっき言ったけど、いやいや、我々この委員会が決めるんです。議会報告会をするかしないかをね。どうするんですか、市議会モニターは、やめたほうがええ、まだせんほうがええという意見を言って……

矢田松夫委員長 だからもう1回それを議論する。私たちは、6月議会は、これまでの議会カフェのようにやっていきたいんですがということ、まず皆さん方に言います。さっき言った吉永さんの意見も聞きます。それで皆さん方に聞く。そしてまたもう1回議論していくと。

中村議会事務局次長 申し遅れましたけど4月1日人事異動で（笑い声）次長を拝命しました中村です。広聴特別委員会の書記になりましたので、よろしくお願ひします。ちょっと前の話になりますけど、議会運営委員会で、コロナ対策を取りつつと多分決定しているはず。ただ、各委員会は、それぞれで開催を判断されますから、議会運営委員会が広聴特別委員会に、議会報告会をやれとかやるなとかは言えない。いや、言葉が悪いですね、しろとかしないでくれとか言えないと思いますが、議会運営委員会で決まった事項を尊重して、広聴特別委員会で判断すれば事が足りるのではないかと私は思っています。ただ、とはいえ、さっき岡山副委員長がおっしゃったように、5月のこともあるでしょうから、そういうのも全部踏まえた上で、広聴特別委員会が決めるべき事項じゃないかなと思います。

岡山明副委員長 私もそう思います。議会報告会、中村次長の話が出ましたけど、そういう意味で、例えばそういう意見さっきの話じゃないけど、意見が出れば、こういう意見交換会で徴収した意見という、その中で、例えば反対とかとなると、これ、絶対それに対して、まだ開催が早いとなると、広聴特別委員会としての回答を出さんにゃいけないのですよ、そう

すれば。回答を出して、「するな」という状況やけど、そういう時期的な部分、配慮した部分で、広聴特別委員会としては「やります」と答えもちゃんと出していく状況で、それは市議会モニターの意見に対してしっかり答えを出していく。せんのならせん、するならすると。そういう話が出たら。もう一つ言いますけど、今回、議会報告会を開催しないけど、今回動画配信しますよね、今回も。そういう意味で、動画配信って今までなかったんですよ、この市議会モニター意見交換会の中で。あくまでも議会だよりという状況が、開催をしてないという状況で、今回は、改めて意見交換会の中で最初に議会報告会の動画を見ましょうという状況で、少しずつでありますけど、広聴特別委員会、少しずつ少しずつ進んでいるんですよ。前に進んでおる状況で、中島委員からも話が出ました。そういう方々の意見、せっかく書いとんじゃから、アンケートじゃないけど、そういう、6月の意見交換会、議会報告会をできるかどうかを聞いても何ら差し支えないと思いますよ。いやそういう状況で、先ほどの委員長が言われる主体性は当然ありますから、そういう意味で皆さん、5月に2類から5類に変わる状況の下で判断されたらどうですか。議会市議会モニターの方の意見も一つの形として徴収できるという、私はそういう部分で、やっぱりこっちだという状況よりも、市民の皆様、市議会モニターって市民の方なんじゃから、市民の皆様方が、実は次の議会報告会はちょっと待ってと言われるけど、広聴特別委員会が進める上での一つの目安として、やはり市議会モニターから今回11人来られるんじゃから、11人の皆さんの意見を一つ聞いて、今後の議会報告会の在り方とか進め方を、ある一つの材料として、必要な部分と思いますよ。そういった意味で、せっかく来られた市民の方11人いらっしゃるんだから、そういう方々の市民の声も、やはり次回の議会報告会に対しての在り方、そういう進め方という部分で、市民の皆さんの声を聞くのは要と思いますけ。個人的にはそう思います。

宮本政志委員 すみません、時間が結構過ぎていますので、暫時休憩を要求します。

矢田松夫委員長 それではこれより暫時休憩に入ります。

---

午前 11 時 4 分 休憩

---

---

午前 11 時 12 分 再開

---

矢田松夫委員長 それでは暫時休憩を解き、広聴特別委員会を再開します。今日の付議事項については、3月議会の市議会モニター意見交換会についてどうするかという議論のため付議事項にしておりましたけれど、6月議会の意見交換会をどうするかということで、議論が白熱しておりますので、少しまとめてみたいと思います。

中島好人委員 私のほうで、6月議会、議会カフェなんかも考えていると発言しましたけどもね、これは様々な問題がたくさんあるなど。カフェして飲んでもいいのかとか、ユーチューブの配信ありとかね、様々な問題があるんで、これは6月議会については、またの機会にね、もっと真剣に論議する必要があるんじゃないかと思いますんで、私のさっきの発言は取り消したいと思います。

矢田松夫委員長 ということで、6月議会報告会についての対応は、別途、広聴特別委員会で検討していくということで、本来の、市議会モニター意見交換会についての議論をまとめていきたいと思います。もう1回言いますが、4月12、13日に合計11名の市議会モニターの皆さん方にお集まりいただいて開催するというので、今回については、広聴特別委員、大勢で参加するよりは、初日は2人、4月12日は1人ということで各委員を絞って、参加させるということでありまして。それ以外について、皆さん方から何かありますか。議会だよりについては、私が記事を投稿するというのであります。それから、広報特別委員会からの市議会モニター意見のアンケートについては、現在、集約中であるので少

し待つてほしいという声がありました。それから動画配信についてですが、今後の予定では、14日金曜日、広聴特別委員会協議会を行いました、これは何時にしますか。13時でいいですか。昼からで。（発言する者あり）13時半ですね、はい。それでは、13日木曜日に動画が完成しますので、14日金曜日の13時30分から広聴特別委員会協議会を開催して、動画のチェックをします。そして、翌週の17日月曜日に、3月議会報告会の動画配信をすると決めたいと思います。以上ですが、その他について、ありますか。

吉永美子委員 吉永委員。意見交換会の流れの中で、今回12月動画配信というところになったのは、要は、配信していても、意見が全く出てこないというところで、それで市議会モニターから意見をもらおうとなったわけですので、3月議会の報告を動画配信でするわけですから、4月17日から配信します動画について、市議会モニターからは是非意見を出していただけたらとのお願いはしていただきたいと思います。

矢田松夫委員長 ほかにその他でありますか。（「なし」と呼ぶ者あり）なければ、以上で広聴特別委員会を散会しますが、6月議会の議会報告会については、別途検討するという事で終わりたいと思います。どうも御苦労様でした。

---

午前11時15分 散会

---

令和5年（2023年）4月6日

広聴特別委員長 矢田松夫